

評価基準書

大項目	中項目	小項目	提案要求事項	評価基準（公開）	配点	評価				
						A	B	C	D	E
1 業務実施方針及び手法	1.1 業務説明書の理解	本業務の目的・概要についての理解	<ul style="list-style-type: none"> -仕様書に記載している、本業務の基本方針や本市の状況を踏まえ、本業務に対する提案者の理解を記載すること。 -本業務の基本方針を踏まえた上で、本業務に対する提案者の取組方針を記載すること。 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10	的確に課題を把握し、提案者の考える解決の方向性を明確に示している	課題を把握し、提案者の考える解決の方向性を示している	課題及び提案者の考えは示されている	一応の課題把握はできているが、一部不確かな点がある	課題の把握ができていない
		システム・ソリューションの全体像	<ul style="list-style-type: none"> -提案するシステムの全体像について、システム全体の機能や構成、システムの運用方法について、以下の点を中心に記載すること。 -開発手法（スクラム、ウォーターフォール）を採用する理由 -提案する開発手法、システム構成の実績 -提案構成の柔軟性 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
	1.2 工程計画の妥当性	導入スケジュール及び開発期間	<ul style="list-style-type: none"> -業務全体の進め方の概要とシステム構築に係る具体的なスケジュールを、以下の点を中心に記載すること。 -仕様書に記載の予定スケジュールとの合致 -移行的な役割分担 -移行時作業等のマイルストーンの設定 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	15	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
		システム切替要件	<ul style="list-style-type: none"> -システム切替にあたっての提案者の考え方、方法を記載すること。本番移行の具体的な進め方を、以下の点を中心に記載すること。 -システム切替後に、利用団体内でシステムの利用を開始できる方法 -移行システムから移行する際のポイント（利用者種別ごとの抽選・予約申込時期への配慮） -提案者と本市の作業範囲・役割分担 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
	1.3 実施方針の妥当性	システム構築の前要件	<ul style="list-style-type: none"> -仕様書の要件を満たした上で、システムの拡張性確保の考え方・具体的手法を、以下の点を中心に記載すること。 -施設（空室）、利用種目の拡張方法 -無償での対応範囲 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
		クラウドサービス・ハードウェア・ソフトウェア整備要件	<ul style="list-style-type: none"> -次期システムのインフラ構成（サーバ数等）、ソフトウェアまたはサービス構成（製品名、バージョン、数量等）、ネットワーク関連機器の構成について、以下の点を中心に選定根拠を記載すること。 -構成規模の妥当性 -ハードウェア（クラウド利用）、ソフトウェア・ネットワークの選定根拠 -各構成に関する新たな提案 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
		信頼性・性能・使用性・効率性	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -ウェアラブルデバイス対応 -安定稼働を実現するための仕組み -バックアップ/リカバリを効率的に実施する方法 -障害発生時等のシステム復旧方法 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
		セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> -仕様書の要件を満たした上で、セキュリティ確保の考え方・具体的手法（セキュリティを確保するために導入する製品や機能等）を、以下の点を中心に記載すること。 -システムアクセス時のユーザー権限管理方法 -インターネットからの不正なアクセス・攻撃に対する防止方法 -日々変化するWebサービスに対する脆弱性・脅威に対するセキュリティ管理方針 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
		機能要件・帳票要件全般	<ul style="list-style-type: none"> -重要項目「A」「B」である各項目への対応可能性、対応方法等を記載の上、「様式12 機能要件対応度」「様式13 帳票要件対応度」を提出すること。重要項目「A」である項目について「×」を回答する場合は必ず代替案を記載すること。 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20	評価基準（非公開）の記載に基づき算出				
		利用者管理	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -利用者登録の登録手順 -利用者の利便性向上に資する提案 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	15	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である
		抽選管理	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -利用者によって分かりやすい抽選申込から確定までの手順 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である
		予約管理	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -利用者の空室情報確認から予約登録までの流れ -管理者の利便性を踏まえた予約状況確認画面の表示 -キャンセル待ち機能の実現方法 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である
		収納・運付管理	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -電気料の収納・運付管理の実現方法 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である
その他機能	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -利用者によるPC/ワードの再設定方法 -施設単位でのお知らせ機能の実現方法 -利用者への個別連絡機能の実現方法 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	15	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である		
1.4 実施手法の妥当性	委託業務要件	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -提案するスケジュールを円滑に進捗するための設計・開発手法 -テスト計画の全体像、品質目標と当該目標を担保する方法 -新機種の進め方やマニュアル等について、次期システムに初めて触れる職員のために理解しやすく、平明な内容にするための工夫 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である	
	各工程と成果物	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -各工程の成果物のレビュー観点 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である	
1.5 稼働後計画の実現性	プロジェクト管理	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -プロジェクト管理（進捗管理、課題管理、リスク管理、品質管理、変更管理、文書管理、委員管理等）を実現する方法 -本業務のリスク対策 -プロジェクトメンバーの間と、緊急時の要員追加の考え方 -プロジェクト管理を効率的に進める工夫があれば提案すること。 -提案者と本市の作業範囲・役割分担を記載すること。 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である	
	運用保守項目	<ul style="list-style-type: none"> -調達仕様書（別紙も含む）に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。 -仕様書に記載のシステム保守の留意事項（軽微な機能追加・改良、拠点障害時対応等）に配慮した提案を記載すること。 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である	
2 会社の業務経歴と取組	2.1 実績及び技術者	<ul style="list-style-type: none"> -過去10年間の同種又は類似業務の実績の内訳及び件数。当該分野の保有技術者数 -提案製品毎の導入実績（顧客名、実施時期・期間、規模（職員数/ユーザ数））を記載すること。 -提案製品が上記実績を有することにより、本業務を遂行するにあたっての具体的な特徴を有しているか。当該特徴が本市にもたらす効果（他事業家との波及効果）について具体的に記載すること。また、根拠を具体的に記載すること。 	-左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5	類似業務について、高度かつ豊富な実績がある	-	AEに該当しない	-	実績が少ない（5件未満）	
	2.2 ワークライフバランスに関する取組	<ul style="list-style-type: none"> -次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・認定等の取得 -様式7「法人としての取組に関すること（ワークライフバランス・障害者雇用に関する取組）」に回答を記載の上、必要書類を添付すること。 	-左記の提案要求事項と、その根拠が具体的に記載されているか。	5	該当している	-	-	-	該当していない	

大項目	中項目	小項目	提案要求事項	評価基準（公開）	配点	評価				
						A	B	C	D	E
3 予定技術者の経験及び業務実施能力	3.1 管理技術者	技術者が有する技術者資格及びその専門分野の内容・過去10年間の同種又は類似業務の実績の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務において有用と考えられる管理技術者のマネジメント資格（PMP・プロジェクトマネージャー等）について、有用であることの説明とともに記載すること。また、資格を有する証明を提案書に掲載すること。 ・管理技術者の過去の類似案件について、当該実績（顧客名（国、都道府県、政令指定都市または中核市・特別区等の地方公共団体）、実施時期・期間、サービス内容（対象システム・規模）等）を記載すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務に有用と考えられる資格を保持しているか。 ・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。 	5	資格を有し、高度かつ豊富な実績がある（5件以上）	—	AEに該当しない	—	資格及び実績がない
	3.2 担当技術者	技術者が有する技術者資格及びその専門分野の内容・過去10年間の同種又は類似業務の実績の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務において有用と考えられる担当技術者の保有資格（ITストラテジスト、システムアーキテクト等のIPAのレベル4資格）について、有用であることの説明とともに記載すること。また、資格を有する証明を提案書に掲載すること。 ・担当技術者の過去の類似案件について、当該実績（顧客名（国、都道府県、政令指定都市または中核市・特別区等の地方公共団体）、実施時期・期間、サービス内容（対象システム・規模）等）を記載すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務に有用と考えられる資格を保持しているか。 ・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。 	5	資格を有し、高度かつ豊富な実績がある（5件以上）	—	AEに該当しない	—	資格及び実績がない
4 参考見積と技術提案内容との関係	4.1 参考見積に対する技術提案内容の高度さ	—	・次期システムの構築時に発生する初期費用について、様式11「参考見積書」に記載し提出すること。	・貴社の提案内容をどの程度効果的・効率的に実現できるか。	15	評価基準（非公開）記載の式に基づき算出				
		—	・次期システム稼働後に発生する5年間の後年度負担額について、様式11「参考見積書」に記載し提出すること。	・貴社の提案内容を踏まえ、どの程度継続費用を低減できるか。	15					
5 その他追加提案	5.1 その他追加提案	—	<ul style="list-style-type: none"> ・提案予算内で、本業務に有益な提案があれば記載すること。 ・なお、可能な範囲で提案の実現に必要な参考費用（本提案に関わらず、個別に調達した場合の標準的な費用）、期待される効果及び当該効果の算出根拠を定量的に示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。 	10	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点は無いが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である
6 ヒアリング	6.1 ヒアリング評価	事業参入への意欲	(ヒアリングの内容を評価する)	・事業参入への意欲が感じられるか。	10	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
		理解度・専門技術力		・本市が課題認識しているテーマに対して取り組み方針を十分にアピールできているか。	10	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
		実現性		・応答が明快で迅速か。業務に対する責任感、誠実さが感じられる説明か。	10	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である

(参考) 評価テーブル

(参考) 評価テーブル

絶対評価		A	B	C	D	E
得点	5	5	4	3	2	0
	10	10	8	6	4	0
	15	15	12	9	6	0
	20	20	16	12	8	0